



TITLE:

編集後記

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記. 京都大学生涯教育学・図書館情報学研究 2002, 1: 133-133

ISSUE DATE:

2002-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/43795>

RIGHT:

編集後記

『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』創刊号をお届けします。創刊号への投稿は非常に盛況で、論文三編、研究ノート五編の投稿がありました。積極的にご投稿いただいた方々にお礼申し上げます。しかし、予定よりも発行時期が遅れまして、早々に論考をお寄せ下さった方々には大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

創刊号の方針は「生涯教育学・図書館情報学分野の研究・教育の活性化と、内外の研究者および教育関係者との交流および双方の発展を意図し、生涯教育学講座の院生が中心となって、現在の同講座に関わる教官、大学院生、学部生およびOB／OGの研究成果を掲載し公表することを目的とする」というものとなっておりますが、これはあくまで創刊号の編集に関わった院生全員の考えでしかなく、今後の編集を引き継いで下さる方々には、どうか創刊号やその編集方針にとらわれずに、自由な発想で次号を編集していただくように希望しております。

研究室彙報は、残念ながら今回は時間の都合上、堅苦しいものとなってしまいましたが、もっと工夫が必要だと思いました（例えば「彙報」という名称ではなく「生涯教育学講座の活動の記録」としたり、あるいは、一人一人の院生の問題関心の紹介文なども掲載して、生涯教育学および図書館情報学の研究のための広いネットワーク作りのためのメディアとすることなども可能だと思います）。

自由投稿論文や研究ノートなどの充実は、本雑誌のみならず、生涯教育学・図書館情報学の発展にとっても大変重要なことであると考えております。今後も多くの方々からの寄稿を希望しております。また、読者の皆様からの各論考へのご意見・ご感想や雑誌の構成についてもご意見・ご感想を頂ければ多幸に存じます。

最後に、頼りない私たちの編集を暖かく見守って頂き、快く何度も相談に応じて下さった、川崎先生、前平先生、渡邊先生に対して心からの感謝の意を表したいと思います。

（2002年3月 生涯教育学講座 紀要編集委員会 事務局 林 美輝）